



### 地域から学ぶ 「トライやる・ウィーク」

5月29日から6月2日までの5日間、市内の中学2年生が123事業所で職業体験に取り組みました。加西警察署では、市内4中学校の8人が鑑識や広報啓発業務を体験後、警察署の花壇にひまわりの種を植えました。これは、平成23年に交通事故で亡くなった園児が育てていたひまわりの種を受け継いで植える「ひまわりの絆プロジェクト」の一環で、今年で3回目です。丸山美桜さん（泉中2年）は「ひまわりを見て事故を防ぐ注意喚起になれば」と話しました。



### 希少な生き物・植物を歩いて観察 市内の小学校3年生 あびき湿原を訪問

市内の小学校3年生は、あびき湿原で環境体験学習を行いました。児童らはあびき湿原保存会の方々から、生物の多様性や食物連鎖について教わり、散策途中には、草花に触れたり、香りを嗅いだりして特徴を体感し、またハッチョウトンボなどの生き物も観察しました。宇仁小学校の児童は、「絶滅危惧Aランクの生き物が湿原にいることを知って驚きました」と感想を話しました。



### 下里小 三ツ星カレー販売へ ヒントを学ぶ

5月29日、下里小6年生は、昨年度から「スペシャル三ツ星カレー」づくりに取り組んでおり、今年度は販売提供を目指しています。販売にあたりヒントを学ぶため、農業で地域の活性化に取り組んでいる本多一樹さんを講師に招いて、目標を叶えるために大事なことを教わりました。児童らは「多くの人に食べてもらえるよう三ツ星カレーを広めたい」と目を輝かせていました。



### ふわっふわ「だし巻き卵づくり」 泉小6年 ミシュランの味に挑戦

6月14日、泉小学校6年生は、殿原町にある「いづみ」の辻さんご夫婦から、だし巻き卵の作り方を汁の取り方から教わりました。鶏やスッポンなどの出汁を飲み比べ、味の違いに驚きの表情を浮かべました。その後、講師による実演と作り方のポイントを聞き、火加減や巻き方に苦戦しながらも、「難しかったけど、出来ばえは100点」と、満足のいくだし巻き卵が出来上がりました。



### 地産地消を促進 LEDで育ったレタス 学校給食へ

加西市では、地産地消の取組として、加西市産の農産物を給食食材として積極的に活用しています。この日は、植物工場事業に取り組む伊東電機(株)が栽培したレタスが、小中特別支援学校の児童・生徒らに提供されました。日吉小6年生14人は、レタスのシャキシャキした食感を楽しみながら、箸をすすめました。



### 雨の季節を彩るアジサイ 北条コネ開催

6月17日、北条町旧市街地で「紫陽花を君に」をテーマに北条コネが開催されました。この日は15店が出店し、参加者たちは、お買い物ごとに店から渡された花びらをフォトブースのパネルに貼っていきました。壁には5つの紫陽花が咲き、梅雨の時期ならではのイベントを楽しみました。



### 賀茂小3年生 加西特産ハリマ王にんにくを収穫

6月6日、賀茂小学校3年生は、昨年10月に学校園で植え付けをした、ハリマ王にんにく約200本を収穫しました。指導をされた北本ファームの北本さんが、「この大きさは見たことがない」と言うほど立派に育ちました。丁寧に草引きし、成長を見守ってきた児童らは、「きれいな形で、ダイヤモンドみたい」と笑顔いっぱいに話しました。



### 伊東電機野球部 近畿春季軟式野球大会で優勝

伊東電機株式会社野球部は、5月28日に開催された、「第62回近畿春季軟式野球大会（B級）」（会場：高槻市萩谷総合公園野球場）に兵庫県代表として出場しました。決勝戦では京都府代表チームに7対3で勝利し、見事優勝。創部37年目の今シーズンは、「快進撃」をスローガンに、さらなるビッグタイトル獲得を目指したいと決意を新たにしました。

